

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
臨床免疫学	1年次	必修	講義	1 単位（15時間）	金子 博司 ※
授 業 概 要					
免疫学の発展と現代免疫学に至るまでの基礎知識を学び、生体防御機構としての免疫学の意義を理解する。免疫学及び各種免疫の概要、輸血・移植免疫などについて理解する。					
到 達 目 標					
1) 免疫応答の機序を説明できる。 2) 生体防御機構を説明できる。 3) 腫瘍免疫・移植免疫を説明できる。					
実務経験のある教員					
金子 博司：病院での臨床経験を踏まえ、生体の免疫について解説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	免疫学概要	現在までの免疫学の発展、細胞及び組織			医療検査学科教員
2	免疫担当細胞(1)	体液性免疫、細胞性免疫、自然免疫と獲得免疫			〃
3	免疫担当細胞(2)	抗原提示細胞、Tリンパ球、Bリンパ球			〃
4	抗原	抗原の定義、抗原の構造、抗原の種類			〃
5	抗体	抗体の定義、抗体の分類、抗体の構造、抗体の機能と生物活性			〃
6	疾患	免疫不全症、自己免疫疾患、アレルギー			〃
7	輸血	血液型、HLA			〃
8	移植免疫	ドナーとレシピエント、拒絶反応、免疫抑制剤、臓器移植			〃
学 習 方 法					
病態学の基礎となる部分である。教科書及び配布資料の復習をし、しっかりと理解すること。					
評 価 方 法					
学科試験により評価する。					
先 修 科 目					
教科書、参考書					
〔教科書〕 臨床工学技士標準テキスト 第4版 配布資料					
小野哲章 他 金原出版					